

「いのち彩る里 飯南町」

いなん



飯南町広報 平成25年6月20日 No.102

「冒険の森とんばら」
プレーパーク



気分爽快! 森のブランコ
(冒険の森とんばら)

6月号
magazine jinan public relations association

プレーパーク「冒険の森とんばら」

住民が主役となつた

モデル的な取り組み

今回のプレーパーク整備は、地域の危機に対して住民が自

れで行なう遊び場を創設したい」という思いを持つておられ、場所的に花栗地区の住民組織「花栗振興会」と「頓原公民館」の思いが重なり合つたことにより始まりました。

整備前の頓原緑地公園は、十分な管理が行き届かず荒れた状態になつていきました。こうした状況に花栗振興会では、「せつかくいいものがあるのに活用することができないか」という思いを持つていましたが、具体的にどう活用すればよいかのアイデアがなかなか出せずにいました。

一方、頓原公民館では、町内の豊かな自然を利用した「森林環境教育をテーマとしたプレー

施設や、「頓原地域デザイン研究会」などの地域団体を含めた新たな振興団体「とんばらの里山で遊ぶ会」が結成され、整備を進めることになりました。

こうしてきれいになつた敷地に、子どもたちが頓原公民館の体験活動として、木製のテラスの設置やターザンロープ、ブランコなどの遊具を設置し、念願のプレーパークが姿を現しました。

その後も、国道54号を通行する人向けのドックランの設置や、敷地内の池にワカサギの卵を放流して、冬にワカサギ釣りができるような環境を整えるなど、町内外大人から子どもまでが集い楽しめる場所を目指して、プレーパークの整備は現在も進められています。

※プレーパーク：あらかじめ備えられた遊びの選択肢に縛られないことなく、自由な発想で楽しめる遊び場。

住民の手で行われた整備

多くの地域住民の手で立木の伐採、草刈り、整地作業などの整備が進められ、広場や遊歩道などは見違えるほどきれいになりました。

こうしてきれいになつた敷地に、子どもたちが頓原公民館の体験活動として、木製のテラスの設置やターザンロープ、ブランコなどの遊具を設置し、念願のプレーパークが姿を現しました。

その後も、国道54号を通行する人向けのドックランの設置や、敷地内の池にワカサギの卵を放流して、冬にワカサギ釣りができるような環境を整えるなど、町内外大人から子どもまでが集い楽しめる場所を目指して、プレーパークの整備は現在も進められています。

プレーパーク整備のきっかけ

プレーパークの整備は、地元花栗地区的住民組織「花栗振興会」と「頓原公民館」の思いが重なり合つたことにより始まりました。

整備前は、頓原緑地公園に隣接する「青空市ぶなの里」へは、花栗地区的住民も野菜などを出荷しており、交通量が減り売り上げが減少すれば、地区住民の生活にも影響が出かねません。

このような両者の思いが合致し、プレーパーク設置に向けた取り組みがスタートしました。

国道54号の交通量減少に対する危機感

プレーパークを設置することになった背景には、尾道松江線開通に伴う国道54号の交通量減少の問題も少なからずありました。

パークの場を創設したい」とい

う思いを持っており、場所的に

頓原緑地公園が最適であると

考えていました。

このような両者の思いが合致し、プレーパーク設置に向けた取り組みがスタートしました。

「道の駅頓原に隣接した頓原緑地公園。この場所に、手作りの遊具などが設置された※プレーパーク「冒険の森とんばら」が誕生しました。

このプレーパークは、地域住民の「自らの手で自らの地域を守る」という思いから整備されました。

プレーパーク「冒険の森とんばら」



頓原公民館 館長 石川隆さん
森林セラピーのまち飯南町の自然を気軽に体験してもらえる場所になれば良いと思っています。普通の公園はたき火はだめ、木登りはだめなど禁止事項がたくさんありますが、ここはできるだけ禁止事項のない場所にしたい。どんどん情報発信を行い、アクセスの良さを活かして町外からのお客さんを増やすといければと思います。



～地域住民の危機意識が生んだ秘密基地～

とんばらの里山で遊ぶ会 会長 吉川英雄さん
この場所は国道から近く、食事・買い物をする場所やトイレもあり、さらには消防署も近いため安心して遊べます。今後の構想としてはツリーハウスの設置を検討していて、それを拠点に様々な企画を行いたいと考えています。まずは国道54号を通行する人に立ち寄ってもらい、ゆくゆくは目的地に来られるような場所に育っていくのが目標です。



みんなで行ったテラスの設置作業



色鮮やかな大輪の花 ばたんまつり

5/11
土

5/19
日



技術は大人顔負けです

島根県代表として出場
全国ジュニアゲートボール大会

8月3日から4日にかけて埼玉県熊谷市で開催される「内閣総理大臣杯 全国ジュニアゲートボール大会」に、志々小学校6年の高岡鈴夏さん(写真左)、5年の藤原陶子さん(写真中)、高岡春音さん(写真右)の3人が、島根県代表として出場することになりました。

3人は松江市内の強化練習に参加するなど厳しい練習に励んでおり、大会での活躍が期待されます。



迫力の演技が見るものを圧倒

初夏の夜を彩る神楽の舞い 泥おとし神楽共演大会

6/8
土

毎年、谷体育館を舞台に行われている泥おとし神楽共演大会が、今年は谷自治振興会設立10周年を記念して盛大に行われました。

地元の飯南神楽同好会のほか、宮乃木神楽団(広島市安佐北区)、琴庄神楽団(北広島町)が8つの演目を交互に披露し、訪れた神楽ファンは楽しいひとときを過ごしていました。

一面のポピーに包まれて ポピー祭

6/9
日



一面にポピーが咲き誇りました



神楽の舞いが来場者を魅了



大人気のやまめのつかみ取り

色とりどりの花々が咲き誇った東三瓶フラワーバレーで、ポピー祭が開催されました。

今回は出雲神楽と食のフェスティバルが同時開催され、ステージでは、地元飯南町の八神子ども神楽、飯南神楽同好会をはじめ、雲南省、奥出雲町の神楽団などが勇壮な神楽を披露しました。

また、うまいものコーナーにも雲南省地域全体の特産品が並び、昼時には行列のできるお店もありました。

このほか、やまめのつかみ取りや飯南町特産品大抽選会など多彩な催しが行われ、会場は一日中多くの来場者で賑わっていました。

飯南町の春の恒例イベント「ばたんまつり」が、赤名観光ばたん園周辺を会場に開催されました。メインイベント日となつた5月19日はあいにくの雨模様でしたが、雨に濡れてより一層鮮やかさを増した大輪のばたんが来場者を楽しませていました。

また、テント村には地元のおいしい食べ物が並んだほか、メインステージでは町内各種団体による発表や餅まき抽選会などが行われ、悪天候を吹き飛ばすほどの盛り上がりをみせていました。

飯南町の春の恒例イベント「ばたんまつり」が、赤名観光ばたん園周辺を会場に開催されました。メインイベント日となつた5月19日はあいにくの雨模様でしたが、雨に濡れてより一層鮮やかさを増した大輪のばたんが来場者を楽しませていました。

また、テント村には地元のおいしい食べ物が並んだほか、メインステージでは町内各種団体による発表や餅まき抽選会などが行われ、悪天候を吹き飛ばすほどの盛り上がりをみせていました。

まさかの最終回!? イソガシンジャー



雨の中でもたくさんのお客さん



活気あふれる餅まき大抽選会

新緑を感じる 大万木山山開きトレッキング

5/12
日

新緑の大万木山を登る山開きトレッキングが開催され、町内外から多くの登山愛好家が参加しました。

登山前には山開き神事が行われ、登山者の安全を祈願しました。

その後、班ごとに分かれて登山を開始し、森の案内人のガイドの元、参加者は大万木山の豊かな自然を満喫していました。



多くの方がお祝いに駆けつけました

赤来ライオンズクラブ 認証40周年記念大会

5/12
日

赤来ライオンズクラブでは40周年を契機に、地域に密着した社会奉仕団体としての活動を益々充実させていきたいということです。

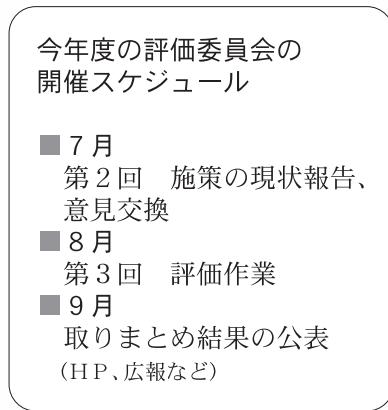
赤来ライオンズクラブでは40周年を記念した大会が、赤名農村環境改善センターを会場に開催され、溝口島根県知事をはじめ多くの来賓、関係者がお祝いに駆けつけました。



新緑を楽しみました



対話により共通理解を深めます



伊丹の子どもたちによる植樹(平成23年度)



町立図書館の図書購入(平成24年度)

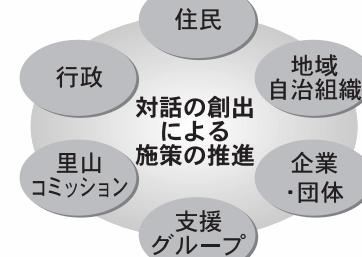
後期基本計画評価委員会(第1回)が5月16日(木)に開催されました。昨年度よりスタートしたこの評価委員会は、総合振興計画の重点施策として掲げている「対話の創出」による本町のまちづくりを推進するため開催し、施策の実施内容や成果の確認などにおいて、評価委員の方との意見交換や共通理解を深めながら、行政と住民が一緒になって取り組んでいます。

第1回目は、今年度の主要施策としてどのような事業があるのか、評価委員の皆さんへ直接担当課長より説明し、事業についての理解を深めていただきました。次回以降は、部会単位に分かれて主要施策の達成状況や課題などを、担当者との意見交換や情報共有を図りながら対話を深めていきます。

平成20年7月よりふるさと納税制度を開始し、平成24年度までに延べ857件、1323万円のご寄附をいただいています。寄附金については、選択していただいた環境を守る森づくりに関する事業、「将来を担う人材の育成に関する事業」、「安心な地域医療の対策に関する事業」、「高齢者等にやさしい福祉に関する事業」等にやさしい福祉に関する事業に有効に活用させていただいている、昨年度は、福祉車両やグランドピアノ、車椅子の購入などに使用しました。

今年度も、ご寄附いただいた皆さまの思いを大切に、寄附金を活用する予定です。

対話によるまちづくりを進めています



対

知的障がい者相談員
松下清之さん(畠田)身体障がい者相談員
信高正美さん(佐見)

身体・知的障がい者相談員は、障がい者やその家族などからの相談に応じて、助言や指導、関係機関との調整などをとともに、障がい者に対する理解を深める活動を行います。飯南町が委嘱している相談員は、次の方です。相談内容など秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

今年度から定住後の支援体制をより一層強化するため、公民館単位の地区に1名ずつの「定住協力員」を配置しました。今後は定住相談員が定住協力員と連携して、地域に密着した支援する相談や情報提供を行っています。

ふるさと納税制度で多くの寄附をいただきました

平成24年度事業別寄附状況

事業名(使途)	寄附金額	寄附件数
環境を守る森づくりに関する事業	1,430,000円	538件
将来を担う人材の育成に関する事業	1,505,000円	
安心な地域医療の対策に関する事業	1,545,000円	
高齢者等にやさしい福祉に関する事業	230,000円	
特に指定しない	2,825,000円	
合計	7,535,000円	

ふ

定住協力員の皆さん



門脇順子さん(谷地区)



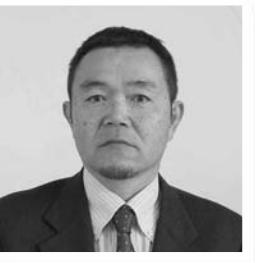
高橋浩文さん(来島地区)



伊藤志津江さん(志々地区)



森山初美さん(頓原地区)



田原久雄さん(赤名地区)

体制を構築し、定住者からの相談の受付や、町内未婚者の結婚支援に取り組んでいきます。

産業振興等に関する包括協定を締結

5/24
金

この協定は、中国地方管内の信金ネットワークを利用した観光情報発信や町内事業者の販路拡大、事業展開の支援などについてお互いに協力することを確認したもので、調印式を行いました。

飯南町・飯南町商工会・しまね信用金庫の3者で、「産業振興等に関する包括協定」を締結し、赤名庁舎で調印式を行いました。

生きがい村

保健 医療 介護 福祉

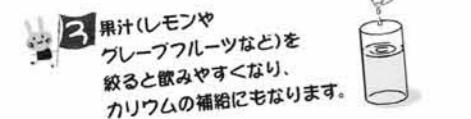
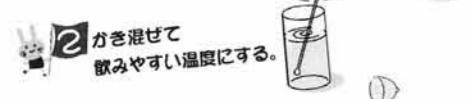
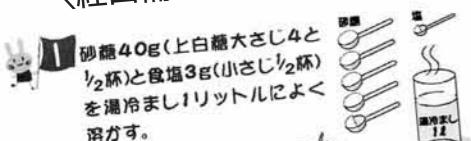
推進センター

●飯南病院 電話72・0221

●来島診療所 電話76・2309

●保健福祉センター 電話72・1770

〈経口補水液の作り方〉



なお、経口補水液として市販されているものもありますので、お子さまの急な嘔吐や下痢に備えて常備しておくと良いでしょう。

詳しくは医師にお尋ねください。

保健福祉センター便り

いつまでもよい歯で健康に過ごしましょう。

島根県では、いつまでも自分の歯で食べ元気で過ごすために、「親と子のよい歯のコンクール」を毎年開催しています。

今年も、5月17日に雲南保健所において、昨年度の3歳児健康診査でむし歯のなかったお子さんとお母さんを対象に、お口の中の状態や日ごろのお手入れの状況を審査しました。その結果、古城団地の白石陽子さん、湊真くん親子が、参加者5組の中から最優秀賞に選ばれ、県大会へ推薦

されました。

白石さんはよい歯の秘訣として、「食生活のバランスに気をつけている」、「おやつは甘いものにならないように、おにぎりを作ったりしている」、「定期的に歯科医院でフッ素塗布をもらっている」と教えてくださいました。

飯南町は子どものむし歯が県に比べて多い状況です。この機会にむし歯予防を意識して、いつまでもよい歯で健康に過ごせるようにしましょう。

- ①歯みがきを楽しく、丁寧にしましょう。
- ②甘い物の摂り過ぎに気をつけましょう。
- ③歯の質を強くするために、フッ化物などを取り入れましょう。



白石さん親子
最優秀賞に選ばれた



飯南病院 便り

経口補水液のつくり方

今回は、日ごろの脱水予防やスポーツ後の飲物として適した経口補水液についてお知らせします。

元気に暮らすためには水分が大切です。また、体の中の塩分の濃度が一定の範囲内にあることが必要です。発汗時の水分補給というと、一般的なスポーツドリンクを思い浮かますが、糖分が多い割には塩分が少なく、病院幼児では、电解質濃度が低いことが多い割には塩分が少なく、病院幼児では、电解質濃度が低いことが原因でおこる低ナトリウム血症などを引き起こす可能性

があるため、経口補水液を摂取するほうがいいとされています。

経口補水液は一般的なスポーツドリンクのように、のみ心地さわやか、ゴクゴク飲めるという感じではなく、薄味なので子どもうけする味ではありません。しかし不思議なことに、かなりの熱が出て水分補給をしたい時に飲むと美味しく感じます。一般的なスポーツドリンクのようないい甘さもないのですが、ベタベタした甘さが苦手な人も抵抗なく飲めると思います。ぜひ、お試しください。

新任鳥獣専門指導員の研修が終了しました

中山間地域研究センター

電話0854・76・2025

ホームページ

<http://www.pref.shimane.lg.jp/chusankan/>

広域に設置された
ワイヤーメッシュ柵を
点検しました



イノシシ捕獲用の簡易箱わなの
作成方法を習得しました

いく予定です。

当センターでの研修では、県内の鳥獣害の実態や効果的な被害対策、錯誤捕獲されたツキノワグマへの麻酔や学習放散の方針などについて学びました。今後の活躍が期待されます。

短歌

頓原公民館短歌教室

五月詠草

散りしきる花びらの声ふと聞こゆ 「この世のことはほんの一瞬」

藤原正

月々の神社清掃怠らず國の安泰豊作祈る

千葉トミエ

「シンガーソングライター」歌手として熱唱す甥のコンサートに万感セーターを脱いだり着たり日替りの四月十一日震降るなり

渡辺ヤエコ

はなれ住む息子に届けんとまとめたり春の香かおるわさびの包み

戸田登喜栄

学童の宮島みやげココアピーナツ・ネーミング笑まし「鹿の鼻くそ」

熊谷允子

延命はもういいからと言ひながら今日は予約の病院へ行く

田中壽美江

寺庭を覆いて立てる白木蓮ここは結界人よ渡るな

片岡千鳥

黄のカツバ身丈すれすれ一年生小雨降るなか列なし帰る

岡田繁富

一雨を浴びたる山が脹らみて波動なすなり色わけながら

景山サチ子

葉桜の緑・茶色の山桜右に左に山峠たのし

三上朋子

父つくりし抹茶茶碗の筆文字に姿しのびて夫と一服

石川隆

寺庭を脹らみて波動なすなり色わけながら

本間啓美

子山羊から八年経ちぬ日々の世話無言の中に心のかよう

景山牧榮

一雨を浴びたる山が脹らみて波動なすなり色わけながら

三上朋子

黄のカツバ身丈すれすれ一年生小雨降るなか列なし帰る

岡田繁富

一雨を浴びたる山が脹らみて波動なすなり色わけながら

片岡千鳥

まちのスケジュール

2013年 平成25年 7月分

■教育 ■健康・保健 ■文化・体育 ■その他



日
6/ 30

月
1

火
2

水
3

木
4

金
5

土
6

7

8

9

10

11

12

13

14

海の日
15

16

17

18

19

20

8 雲南地区消防団操法大会（雲南市）

21 参議院議員通常選挙
飯南町議会議員一般選挙
★飯南ヒルクライム（夢引スキー場周辺）

22 赤名小サマースクール・水泳教室（～24日）
頓原小水泳教室・個人懇談会（～24日）
県中学校総体・卓球（津和野）（～23日）

23

24

25

26

27

28

29

30

31

8/ 1

8/ 2

8/ 3

★やまめのつかみ取り大会（谷公：塩谷川）

子育て支援センター「ほっと。Café」（来島保健センター）

し尿取り日

汲取り地区	汲取り日
頓 原	8日(月)10日(水)
志々	
赤 名	2日(火) 4日(木) 20日(土)22日(月)
来 島	12日(金)16日(火)



資源物

収集地域	収集日
頓 原	17日(水)
赤 来	24日(水)

金属類・粗大物

収集地区	収集日
頓原連担地	22日(月)
八神連担地	24日(水)
頓原・八神連担地以外	23日(火)
赤名連担地	16日(火)
来島連担地	18日(木)
赤名・来島連担地以外	17日(水)

ガラス類

収集日
8日(月)
10日(水)
9日(火)
1日(月)
3日(水)
2日(火)

[頓原地域] 電話72・1401 [赤来地域] 電話76・2441
※決められた日時をお守りください。

[いいしクリーンセンター] 電話72・9217

●町の人口5,430人（前月比-7人） ●男性2,547人 ●女性2,883人 ●世帯数2,142戸 H25.6.1 現在

広報いーなん 6月号

まち
小さな田舎からの「生命地域」宣言
いのち彩る里 飯南町